

八尾市グリーン交通・配送推進協議会

EC市場の拡大に伴い再配達が増加傾向であることを受け、不在であっても荷物を受け取ることができるよう、宅配ボックス事業者と協働し簡易型宅配ボックス「OKIPPA」を用いた再配達防止実証実験(令和2年1月20日～2月16日)を実施することによりCO₂の排出を抑制し、地球温暖化対策に大きな成果を出している。

取組内容・効果

八尾市内に居住する724世帯を対象に、簡易型宅配ボックス「OKIPPA」(Yper株式会社製)を無償提供し再配達防止実証実験を実施。

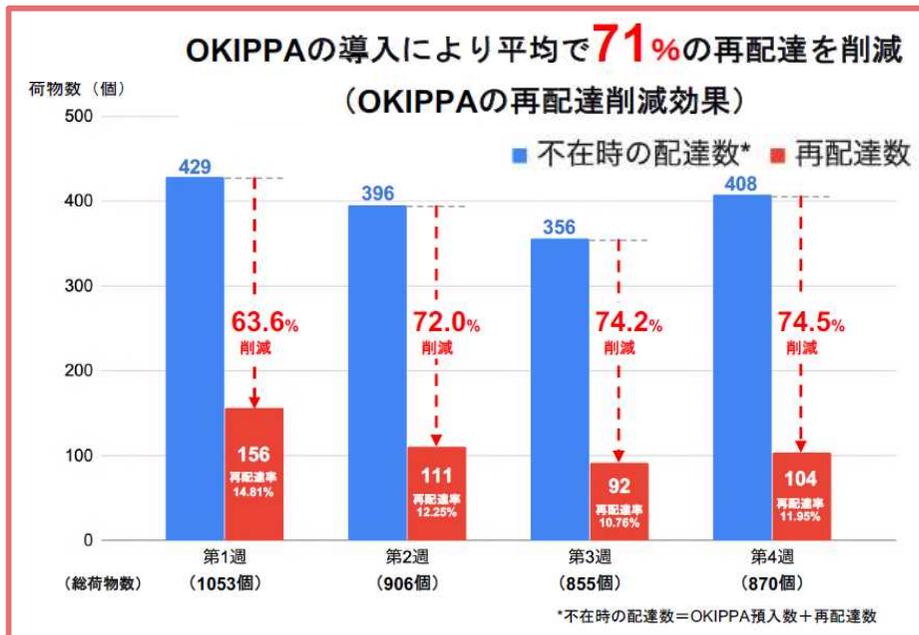
(実施期間: 令和2年1月20日～2月16日)

これにより、**平均71%の再配達を削減**。また、期間中の再配達率は**12.57%**であった。(全国平均: 16%)

実証実験により、**二酸化炭素排出抑制量は約528kg**(スギの木約60本が1年間に吸収する二酸化炭素量に相当)であった。

実証実験後も、引き続き再配達防止の啓発動画やポスターの作成等、地球温暖化防止に向けたさらなる普及啓発を実施している。

簡易型宅配ボックス「OKIPPA(オキッパ)」 (Yper株式会社製)



再配達防止キャンペーン (H30～)



再配達防止に関するポスターや卓上のぼりを小売店舗で掲示

★主な取組内容

- (1) エコドライブの実践
- (2) 配送の効率化の推進
- (3) グリーン配送適合車への転換
- (4) グリーン配送による納入(一般事業者)
- (5) 物品の調達等へのグリーン配送の要請 (購入事業者)
- (6) グリーン配送による輸配送の実施 (運送事業者)
- (7) 意見交換・情報交換の実施
- (8) 啓発・広報活動の推進

八尾市グリーン交通・配送推進協議会について

大気汚染や地球温暖化を防ぐため、エコドライブや配送の効率化の推進のほか、意見交換や情報交換を行い、啓発・広報活動に取り組む協議会。市民・事業者・行政によって構成される。(2005年設立)



市政だよりの掲載記事

アプリで配送状況を管理でき、荷物は玄関前のOKIPPAへ預入

